

記入例

様式第2号（第8条関係）

技術指導計画書

伝統的ものづくりの品目※1		香川漆器	
到達目標※2		例) 香川漆器の技法の習得と産業としての生産力を習得し、コンテストや展示会等に出展することを目標とする。また、研修終了後は、雇用又は個人として香川漆器に携わることを目指す。	
技術指導の内容※3		<p>技術指導を受ける者の育成と技術・技法の向上を目的として、カリキュラムを作成し技術指導を行う。</p> <p>4月 ○○指導</p> <p>5月 ○○指導</p> <p>6月 ○○指導</p> <p>7月 ○○指導</p> <p>8月 ○○指導</p> <p>9月 ○○指導</p> <p>10月 ○○指導</p> <p>11月 ○○指導</p> <p>12月 ○○指導</p> <p>1月 ○○指導</p> <p>2月 ○○指導</p> <p>3月 ○○指導</p>	
指導者	氏名	高松 太郎	
	経歴※4	資格	実績
		伝統工芸士	<p>○○展示会出展</p> <p>○○賞受賞</p>

月ごとの技術指導案及び出勤予定日並びに出勤予定時間を記入してください。

技術指導の内容については、業務に携わった事がない人にもわかるように技術や道具の詳細を記入してください。

※1 伝統的ものづくりの品目の欄は、技術指導の対象とする高松市伝統的ものづくり振興条例第2条第1号に規定するもの（盆栽を除く。）の名称を正しく記載してください。

- ※ 2 到達目標の欄は、奨励対象事業の実施により得られるであろう成果を踏まえ当該事業の実施後における技術指導を受けた者の方向性を記載してください。
- ※ 3 技術指導の内容の欄は、スケジュール、指導内容、指導方法等を具体的に記載してください。
- ※ 4 経歴の欄は、指導に当たる者が有している資格（伝統工芸士等）、これまでの実績（展示会出展歴や表彰歴等）等を記載してください。
- ※ 5 技術指導に関する計画書その他詳細な資料があるときは、この計画書に添えて提出してください。